家庭できるミニ活動の2回目の紹介です。

前回に引き続き、道具無し、準備無しの家庭でできるミニ活動の紹介です。2回目の今回は『10個ゲーム』を紹介します。この活動は、あるカテゴリーに当てはまるものを10個思い出す活動です。

例えば、お題が「色」だとします。

「赤、青、黄色、白、黒、緑・・・」色の名前を10個言えたら合格！次のお題に挑戦します。お題によっては難しくなります。

「スポーツ」「くだもの」「虫」などお題は何でもいいのですが、「恐竜」「サッカーチーム」などお子さんの好きなものをお題にしてもいいですね。

10個ゲームアレンジを紹介します。

◆お題は交代で！◆

お題を出すのはおうちの人だけでなく、役割を反対にしても面白いです。「学校の先生の名前」など、大人には答えるのが難しいお題もあるかもしれません。

◆協力プレイ◆

兄弟で交代に答える、兄弟で合わせて10個にする、はじめは下の子から答えさせ、不足分を上の子がカバーなど、協力の仕方も様々です。

「10個ゲーム」は、語彙を広げるだけでなく、記憶を引き出す練習にもなります。「〇〇と言えば、△△もある！」と事柄をつなげて考える力が身に付きます。また、同じ言葉を言わないように、言った言葉を覚えておく記憶も自然に鍛えられます。

とはいえ、楽しく活動することが一番大切です。楽しく遊んでいるうちに自然に力が身につきますので、無理せず行うことが大事です。10個覚えられなければ、メモを使ってもいい。10個思い浮かばなかったら、ヒントをもらってもいい。柔軟にやり方を変えて挑戦してみてください。

お困りの事、ご心配なことがありましたら、いつでも学校にご連絡ください。